

総務教育常任委員会資料

(平成23年7月21日)

[件 名]

- ・平成23年度第2回未来づくり推進本部会議の開催について
【未来戦略課】・・・1
- ・鳥取県民参画基本条例(仮称)の検討委員の選定等について
【県民課】・・・2
- ・『出前鳥取力創造トーク i n 八頭』の開催について
【鳥取力創造課】・・・3

未来づくり推進局

平成23年度第2回未来づくり推進本部会議の開催について

平成23年7月21日
未 来 戦 略 課

未来づくり推進本部に設置した各プロジェクトの活動を加速させるため、以下のとおり、第2回未来づくり推進本部会議を開催しました。

1. 会議開催概要

- (1) 日 時 7月8日(金) 午後4時～5時
(2) 場 所 第三応接室
(3) 出 席 本部長 知事
副本部長 副知事、統轄監
本 部 員 教育長、病院事業管理者、企業局長、知事部局各部局長、
各総合事務所長 (計21名)

※当日の会議資料は別添のとおり。

2. 本部会議における議事概要

- (1) 未来づくり推進本部に「11のプロジェクト」を設置することを決定
・鳥取力創造運動推進プロジェクトチームにおいて検討することとされていた(H23.4.25 第1回未来づくり推進本部会議決定)、県民のボランティア参加システムの構築について、「ボランティアシステム検討プロジェクト」を別途設置して検討を進めることとした。
- (2) 各プロジェクトが目指す「目標・アウトプット」について意見交換
《軌道修正を図ることとしたプロジェクト》
⇒「まんが王国とっとり」建国推進委員会
・まんが・アニメの情報発信等の拠点整備だけでなく、拠点整備をきっかけとした新たなイベント開催や情報発信など、ソフト面での対策強化についても、目標・アウトプットに位置づけることとした。
⇒「北東アジアゲートウェイ推進プロジェクト」
・既存航路・航空路の維持だけでなく、航路・航空路の充実に向けた対策など、第2ステージとなる取り組みについても、目標・アウトプットに位置づけることとした。
- (3) 各プロジェクトを進めるに当たっての「県民参画手法」について意見交換
《当面の主な予定》
〔 7月15日 「まんが王国とっとり」建国推進委員会
7月 下旬 雇用創造1万人推進会議、鳥取県民参画基本条例(仮称)検討委員会
～ とっとり環境イニシアティブ推進プロジェクトチーム
8月 月上旬 食のみやこ・やらいや農林水産業プロジェクト会議 〕
- (4) その他
・「北東アジアゲートウェイ推進プロジェクト」について、観光・物流部会を一本化した上で、統轄監がチーム長として運営していくこととした。
・各プロジェクトにおける検討を次年度の事業につなげるため、11月中に来年度事業化に向けた議論に一定の目処をつけるべきことを示した。

鳥取県民参画基本条例(仮称)の検討委員の選定等について

平成 23 年 7 月 21 日
県 民 課

1 鳥取県民参画基本条例(仮称)検討委員会の委員選定

鳥取県民参画基本条例(仮称)検討委員会の委員(10名)を、以下のとおり選定。

(1) 公募委員(3名)

3名の公募枠を設定したところ、23名の応募。応募書類を審査の上、抽選により選定。

(2) その他の委員(7名)

男女構成・地域構成を考慮した上で、学識経験者、県内NPO・商工関係者等から選定。

| 氏名 | 性別 | 地域 | 略歴等 |
|---------------------|----|----|--|
| 米澤 武夫 (公募委員) | 男 | 西部 | 米子市在住 |
| 船田 揚 (公募委員) | 男 | 西部 | 米子市在住 |
| 徳岡 幸裕 (公募委員) | 男 | 中部 | 北栄町在住 |
| 水野 由久 (商工関係者) | 男 | 東部 | 水野商事(株)取締役営業部長 鳥取方式の芝生化全国サポートネットワーク会長 鳥取県版事業仕分け評価委員(H22) |
| 池本 百代 (まちづくり関係者) | 女 | 東部 | 鳥取カレー倶楽部会長 (株)三創グリーン取締役 まちづくりレディース鳥取会長 |
| 岩世 麗 (NPO関係者) | 女 | 中部 | NPO法人未来 情報誌「te te te」編集長 全日空機内誌「翼の王国」元編集者 |
| 別本 勝美 (市町村) | 男 | 中部 | 北栄町総務課長 県内で唯一、自治基本条例と住民投票条例を制定済みの自治体 |
| 松岡 久美子 (公民館関係者) | 女 | 西部 | 大山町名和公民館長 |
| 新藤 宗幸 (学識経験者) | 男 | - | (財)東京市政調査会研究担当常務理事 元千葉大学法経学部教授 元神奈川県自治基本条例検討懇話会座長(H17、H18) |
| 相澤 直子 (学識経験者) | 女 | - | 鳥取大学地域学部准教授 鳥取市みんなでつくる住民自治基本条例検討委員(H20) |

計 10名 (東部2名、中部3名、西部3名、学識経験者2名)

2 今後の予定

第1回鳥取県民参画基本条例(仮称)検討委員会を、8月上旬に開催予定。

[主な議題]

- ・鳥取県における住民参画制度の現状と課題について
- ・他の自治体における類似条例の制定状況について

<参考>公募委員の選定について

- (1) 応募者の状況 応募者数 23名
年代別 30代 2名 40代 1名 50代 5名 60代 11名 70代 3名
地域別 東部地区9名 八頭地区1名 中部地区5名 西部地区6名 日野地区1名
- (2) 公募条件等
- ・募集期間 平成23年6月30日(木)～7月13日(水)必着(14日間)
 - ・応募資格等 県民の方で、次の3つのいずれも満たす方
 - ①県民参画基本条例(仮称)の素案策定に意欲があること
 - ②県内在住の満20歳以上の方であること(平成23年6月30日現在)
 - ③条例検討委員会に参加できること
- (3) 決定方法
応募受付順に番号を割り当て、抽選器により県民委員を抽選。

『出前鳥取力創造トーク in 八頭』の開催について

平成23年7月21日

鳥取力創造課

1 「出前鳥取力創造トーク」の概要

(1) 目的

未来づくり推進本部に設置した鳥取力創造運動推進プロジェクトチームの活動の一環として、地域づくり実践活動における現状や課題について活動者と意見交換を行い、活動における課題解決を図るとともに、活動しやすい環境を整備し、ひいては地域づくり活動の活発化を図る出前鳥取力創造トークを実施する。

- ◆ 出前鳥取力創造トークは、地域づくり活動団体、NPO、地域住民組織（地縁団体）、行政等が集まり、幅広い意見交換を行う中でそれぞれが持つ活動の課題解決を図るとともに、活動団体同士のネットワークの構築を図る。
- ◆ 出前鳥取力創造トークから得た意見や課題を整理・検討し、様々な活動団体に対応した県の支援や協働の方向性を導き出す。

(2) 実施方法

- 出前鳥取力創造トークは、各総合事務所ごとに、年3回程度開催予定（概ね7月、12月、2月に実施）
- メンバーを固定せず、意欲・関心のある活動団体の皆様が参加

【参考】

鳥取力創造運動推進プロジェクトチームについて

出前鳥取力創造トークなどの意見を受けて、地域づくり活動団体の継続的な運営に有効な支援策を検討するため、まちづくり活動団体、福祉・環境活動団体、自治会、老人クラブなどの多様な活動実践者をメンバーとして、年3回程度開催予定。

2 「出前鳥取力創造トーク in 八頭」の内容

- (1) 実施時期 平成23年7月22日（金） 午後2時から4時まで（2時間程度）
- (2) 実施場所 船岡保健センター会議室（八頭町）
- (3) 参加者
 - ・地域づくり実践団体
 - ・自治会等の地域住民組織 } 10名程度
※ 地域づくり活動に意欲のある方（取り組んでいる人、取組む意欲のある人）
 - ・市町村
 - ・県：八頭総合事務所長・県民局長、未来づくり推進局長、鳥取力創造課長、その他関係所属長 等
- (4) 議題
 - ア. 鳥取力創造運動（地域づくり活動）の取組みについて
 - ① 地域づくり活動の内容紹介及び課題等の共有
 - ・それぞれの活動内容の概略及び地域づくり活動における課題、隘路
 - ② 地域づくりのトピック紹介など
 - ※ 意見交換方式で実施（各参加者からの意見に応答等） など
 - イ. その他